



中国電力殿新小野田発電所への脱硝触媒の納入について

このたびPETは、中国電力殿新小野田発電所第1号ボイラ向けに脱硝触媒を1層分納入いたしました。

PETは、これまでの国内脱硝装置メーカーと異なり、それぞれの発電所の運用実績を踏まえた最適な触媒設計を行い、ユーザーにとって最も経済的で最適な脱硝装置性能回復工事を提供しています。

今回の中国電力殿新小野田発電所1号機向けの触媒は、これまでPETが進めてきた脱硝装置の性能管理に基づき、新たな最適触媒を発電所へ提案し、実現したプロジェクトです。



写真 中国電力殿に納入した海外製脱硝触媒

- ① 触媒はこれまでのPET知見に基づき、費用対効果の高い海外製脱硝触媒を提案
- ② 中国電力殿新小野田発電所のこれまでの運用状況や脱硝装置付帯設備の改造などに対応した圧損の少ない触媒形状を採用
- ③ SO₂酸化率を現状レベルに抑制した上で、高効率な脱硝触媒を設計・採用
- ④ 新品触媒の単体性能を保証

以上のエンジニアリングの結果、中国電力殿新小野田発電所1号機は、本年7月以降、順調な運転を続けています。